

# お知らせ

## 道の駅とよとみ

★道の駅とよとみでは、野沢菜・大根・白菜・里芋など秋冬野菜が店頭並び始めました。寒い時期に向けて、お鍋の具材や漬物などに大活躍です。また、そんな旬の野菜などを感謝価格で販売する「道の駅とよとみ感謝祭」を平成28年11月26日（土）に開催します!!郷土料理「与一汁」の試食や中央市ブランド米「富穂」の試食も当日は予定しております。



★焼き芋～焼き芋だよ!!焼き芋がおいしい季節となりました。道の駅とよとみではさつま芋（品種：べにはるか・シルクスイートなど）を使用した焼き芋を販売しています。「これからの時期に焼き芋は欠かせませんよね。《詳しくは、道の駅とよとみまで》

## シルクふれんどりいより

◎各工房からのお知らせ

毎月第2・第4日曜日

は繭・つむぎ・陶芸

工房の工房体験ができます。

また、各工房の会員も募集しています!!

《お問い合わせは、シルクふれんどりいまで》



## 農業用機械貸出のご案内



中央市の農業従事者の皆様を対象に、農業用機械の貸出を行っております。

- 対象機械：もろこし脱粒機・大豆脱粒機  
大豆選別機・乗用草刈機・管理機  
動力噴霧器・刈払機・  
乗用トラクター・マルチ張り機

## 農作業受託事業のご案内

中央市の農地を対象に、農地の草刈及び耕うん（代かき作業を除く）作業の受託を行っております。

《詳しくは、中央市農業振興公社まで》

## 農地の貸し借りのご案内

農地を貸したい方、農地を借りたい方は公社が窓口となって結び付けを行っております。どうぞ、気軽にご相談ください!!

《詳しくは、中央市農業振興公社まで》

## 農作業事故注意!!

農作業中の事故が多発しています。作業の安全対策に万全を期して下さい!

### 共通事項

- ・できる限り、一人での作業は行わない
- ・作業時は安全に配慮した服装を心がけヘルメットなどの防護用具を着用

1. トラクター、農薬散布車の転落・転倒事故の防止
2. 農業機械（乗用草刈機・運搬車・耕うん機）との挟まれ事故の防止
3. 高所からの転落事故の防止

## お問い合わせ

- 道の駅とよとみ TEL：055-269-3424  
定休日：第三月曜日（祝日の場合は翌日）・  
年末年始（12/30～1/3）
- シルクふれんどりい TEL：055-269-2280  
定休日：水曜日（祝日の場合は翌日）・  
年末年始（12/28～1/1）
- 豊富郷土資料館 TEL：055-269-3399  
定休日：月曜日・祝日の翌日・  
年末年始（12/28～1/4）

発行・編集：一般財団法人  
中央市農業振興公社  
住 所：中央市大鳥居 3770  
T E L：055-269-2411  
F A X：055-269-2412



# 一般財団法人 中央市農業振興公社だより



平成 28 年度 No.2

さあ、実りの秋ですよ～  
!!



秋の味覚の一つ、「さつまいも」♪  
農家では今、収穫の真っ最中です！上記  
の写真は、ねっとり、しっとり系の甘い品種  
「べにはるか」。一ヵ月以上貯蔵することで  
さらに甘くなるそうです！

# TOPICS



## 公社総務より

中央市農業振興公社では、10月7日（金）に「公社事務所」「道の駅とよとみ」「シルクふれんどりい・豊富郷土資料館」の各施設で防災訓練を実施いたしました。午後3時30分より避難訓練や消火訓練を行い、災害時の誘導や対応について認識を深めました。



## 道の駅とよとみより

7月16日（土）に、道の駅とよとみにおいて、桃の収穫祭を開催しました。出店された桃は一番糖度が高くなる中晩生種（白鳳・あかつき・夢あさま・嶺鳳）で、桃の試食・販売・収穫体験等を行い、大勢のお客様でにぎわいました。イベント用にたくさん用意した桃は12時には完売しました。お越しいただき誠にありがとうございました。



お盆・お彼岸等のシーズンの盆用仏花・お彼岸用仏花の切り花が人気で、早朝から大勢のお客様の列が出来ており、大勢のお客様にご利用いただきました。

平成28年10月3日（月）から「とまチュウバス」の停留所の一つとして、道の駅とよとみが追加されました。皆様のご利用をお待ちしております。



## 豊富郷土資料館より

### 「親子おぼこさんセミナーinとよとみ」

8月13・14日（土・日）に、親子で蚕と人間の深い関わりを学ぶセミナーを開催しました。当館の養蚕展示室を解説付きで巡ったあと、繭と絹織物を使った工作や蚕とのふれあい体験などを行い、皆さん興味津々の様子でした。

### 「講演会『地方病流行終息宣言20年』」

9月10日（土）に今年度3回目の歴史文化講座として開催しました。講師に昭和町風土伝承館館長の中野良男氏をお迎えし、長い間、県内地域住民を苦しめてきた地方病のとの戦いの歴史を分かりやすく解説していただきました。



## シルクふれんどりい(温泉・宿泊・工房体験)

シルクふれんどりいでは、温泉入浴・宿泊・研修ができ、農業法人えべしが運営する農家レストラン食工房もございます。皆さん、是非お越しくださいませ！



## 旬の野菜「大根」のお話

大根は、地中海沿岸地方や中央アジアが原産だといわれているアブラナ科の植物です。日本には弥生時代に中国から伝わったといわれています。



世界の大根の生産量と消費量の約9割を日本が占めています。形状では、重さ30kg以上と世界一重い「桜島大根」や長さ1.8mと世界一長い「守口大根」など、色では、紅、紫、黒など200種類以上の品種が全国にあります。1974年に発表された甘くてス入り（老化現象）しないF1（一代雑種）青首大根「耐病総太り」が全国に普及しました。しかし、揃いが悪いことから市場から撤退し、他のF1青首大根品種に変わっています。現在は、市場出荷の9割以上が、青首（宮里）群大根が占めています。

大根の作型は、低温気に根を肥大させる秋まき栽培（10月～3月収穫）、気温上昇期に根を肥大させる冬・春まき栽培（3月下旬～8月上旬収穫）、寒地主体で夏にまたがって栽培する夏まき栽培（8月～9月収穫）の3つで周年出荷が実現しています。江戸時代には、すでに周年栽培がほぼ達成されていたそうです。

大根の成分の特徴は、根にビタミンCが多く含まれており、葉にはビタミンA、鉄、カルシウムなどが多く含まれています。さらに「ジアスターゼ」という消化酵素が含まれデンプンを分解して消化を助けます。また、「アリルイソチオシアネート」という酵素はわさびなどに含まれる辛み成分と同じで抗菌作用があり、焼き魚やそばの薬味として使用されています。

食べ方は、生食、おでん、煮物から沢庵などの漬物や切り干しと日本の食文化、生活文化形成に大きな役割を果たしてきました。

## 各担当からのみ知らせ



### 豊富郷土資料館イベント

#### 第3回企画展「王塚と甲斐の5世紀」平成28年12月25日（日）まで

中央市大鳥居字宇山平にある王塚古墳は、昭和4年（1929）に地元有志による発掘調査で県内唯一の合掌式石室が発見されました。中からは鎧・兜・刀などが出土し、甲斐5世紀の代表的古墳として知られています。この企画展では、王塚古墳から見た甲斐5世紀の古墳と古代の豪族の姿を探ります。



#### 第3回ミニ企画展「麦を食べる」平成28年12月25日（日）まで

人類最古の作物の一つとされる麦は、西アジアの山岳地帯の草原が原産で、そこから中国黄河周辺を経るはるかな旅をして弥生時代の日本にやってきました。中央市でも古くから米と麦の二毛作を行っていた様子が知られています。その歴史を探ってみたいと思います。

#### 第4回歴史文化講座ウォーキング「秋・古墳を歩こう！」（要申込み）

平成28年11月13日（日）午前9時15分集合※申込み：～11月10日（木）まで

実際に歩き、古墳の痕跡を自分の目で確かめることで、より古代の景観が想像しやすくなると思います。甲斐の5世紀を駆け抜けた古代豪族たちの足跡を訪ねてみませんか？

#### 「正月飾り教室」（要申込み・材料費あり）

平成28年12月4日（日）午前9時～午後12時

中央市豊富地区住民が教える正月用の注連縄づくり教室です。

#### 「正月干支づくり」（材料費あり）

平成29年1月7・8日（土・日）午前10時～午後3時

繭を使って、干支の酉（とり）のオブジェを作ります。

#### 「ひな人形作り」（材料費あり）平成29年2月25・26日（土・日）午前10時～午後3時

竹や繭を使ってひな人形を作ります。

《詳しくは、豊富郷土資料館まで》

